



ペチュニアとサルビアを使ったハンギングバスケット



ラタンハンギングバスケットS 2018.4.11

〈使用する苗〉



① サルビア・スペルバ・ボルドーブルー



② エレモフィラ・ニベア

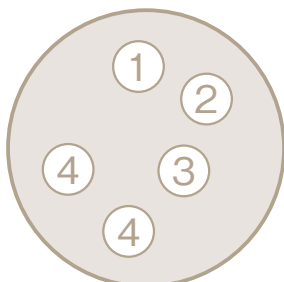


③ バコパ・バリエータ



④ ペチュニア2種

〈苗の配置図〉



背の高くなるサルビア・スペルバ・ボルドーブルーやエレモフィラ・ニベアを背面に配置する。

STEP1



～バスケットの準備～

バスケットの底が見えなくなるまで鉢底石を敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP2



～苗の準備～

仕上がりイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。(苗の配置図を参考に)

STEP3



～植え込み(1)～

苗は株元の傷んでいる葉を取り除き、苗の肩と底の土をとる。※春に大きく成長するので、風通しが良くなるよう、足下の葉はしっかりと取り除く。

STEP4



～植え込み(2)～

2種類のペチュニアは間隔を空けて植える。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。※水苔は苗と苗の間には入れない。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。